

「大学生，大学院生の就職観等に関するアンケート」 集計・分析結果(抜粋)

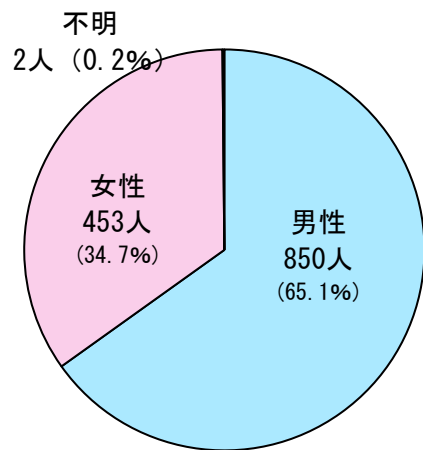
調査の目的	福山市の人口流出を防ぐため、「福山市内の企業に就職したいと思える環境づくり」，「福山市産学官連携による効果的なインターンシップ」について，調査・研究を行い，若者の就職観の醸成等，人口減少対応施策を打ち出していくための土台づくりに取り組むことを目的とする。
調査対象	福山市内の学校（福山大学，福山平成大学，福山市立大学，福山職業能力開発短期大学校）に在籍する現役の大学生と大学院生から1，525人を抽出
調査方法	各大学で調査票を配布・回収
実施期間	2015年（平成27年）10月1日～15日
有効回収数	1，305件（回収率84.8%）



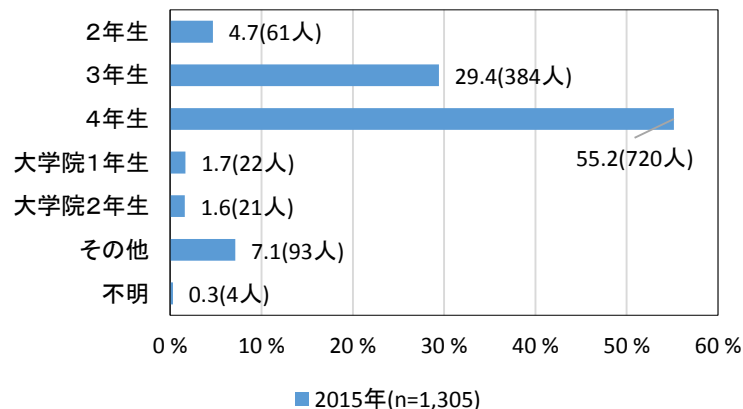
I 基本情報

回答者の属性では、「男性」が約65%、「女性」が約35%で、学年は、「4年生」が約55%を、また、在籍大学では「福山大学」が約62%、出身地では「福山市」が約34%、「広島県内」が約23%と、地元出身者が多くなっている。

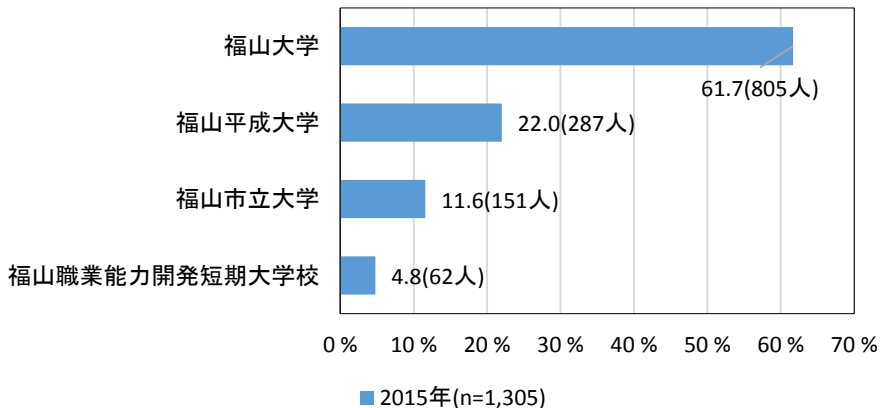
○性別 (n=1,305)



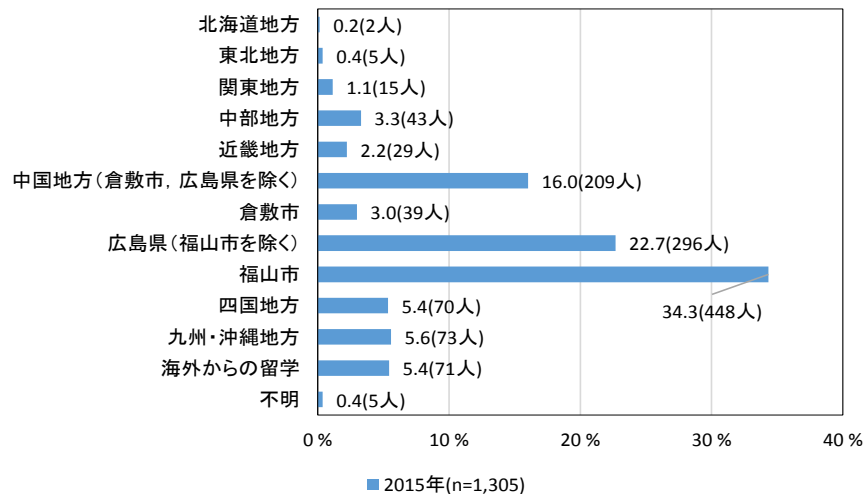
○学年 (n=1,305)



○在籍大学 (n=1,305)



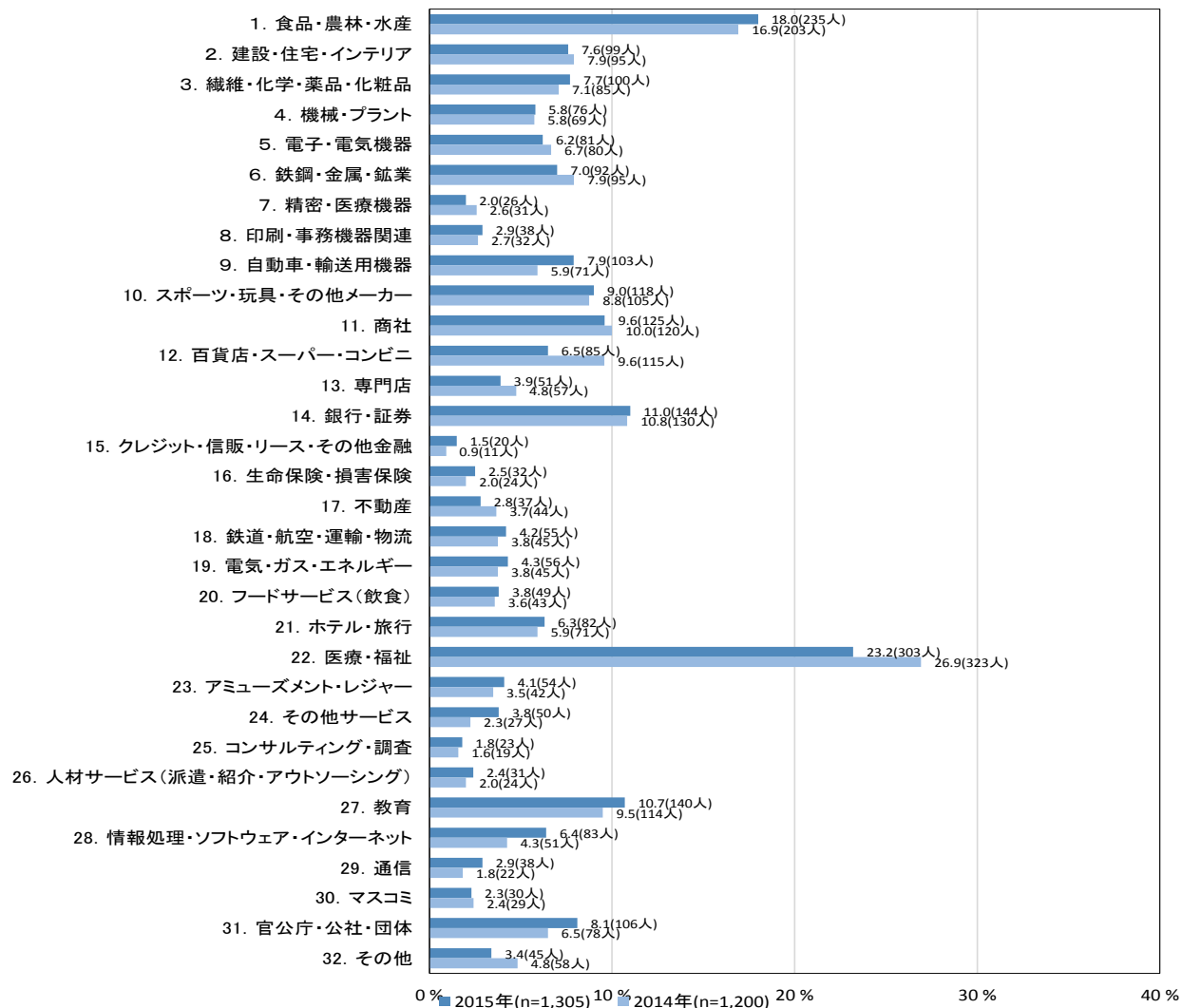
○出身地 (n=1,305)



Ⅱ-2-(1) 就職観について

学生が希望する業種は、医療・福祉分野から食品分野，教育分野，製造業，官公庁など，多様となっていることが特徴である。

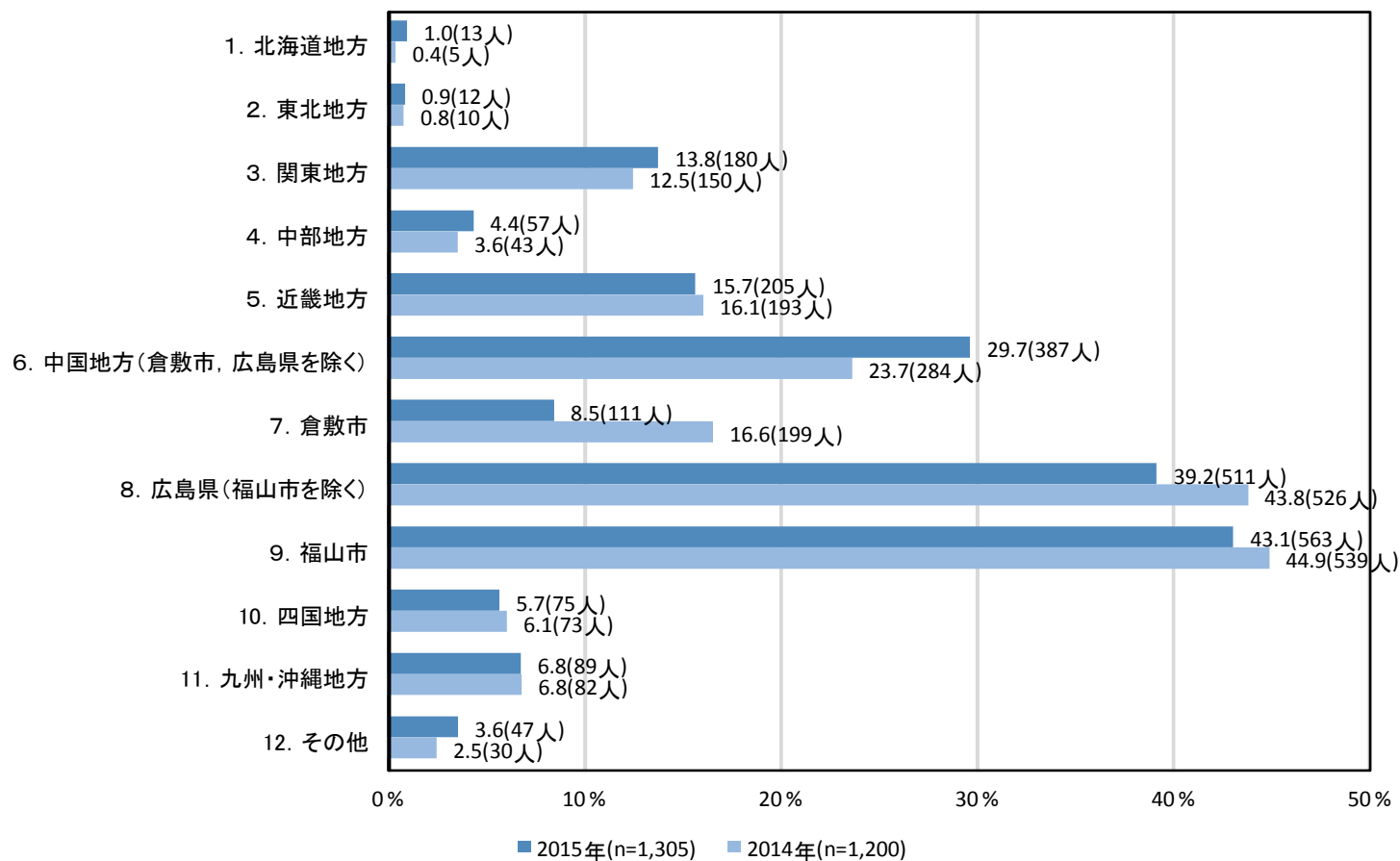
○希望する業種 (n=1,305, 複数回答可)



Ⅱ-2-(2) 就職観について

希望する就職先の地域は、「福山市」が約43%、「広島県」が約39%と高くなっている。ただし、昨年と比べて、その割合が低い。

○希望する就職先の地域 (n=1,305, 複数回答可)



Ⅱ-2-(3) 就職観について

出身地別の希望就職先をみると、「福山市出身者」448人のうち、337人(約75%)は「福山市内」を希望するなど、地元指向が強い傾向がある。

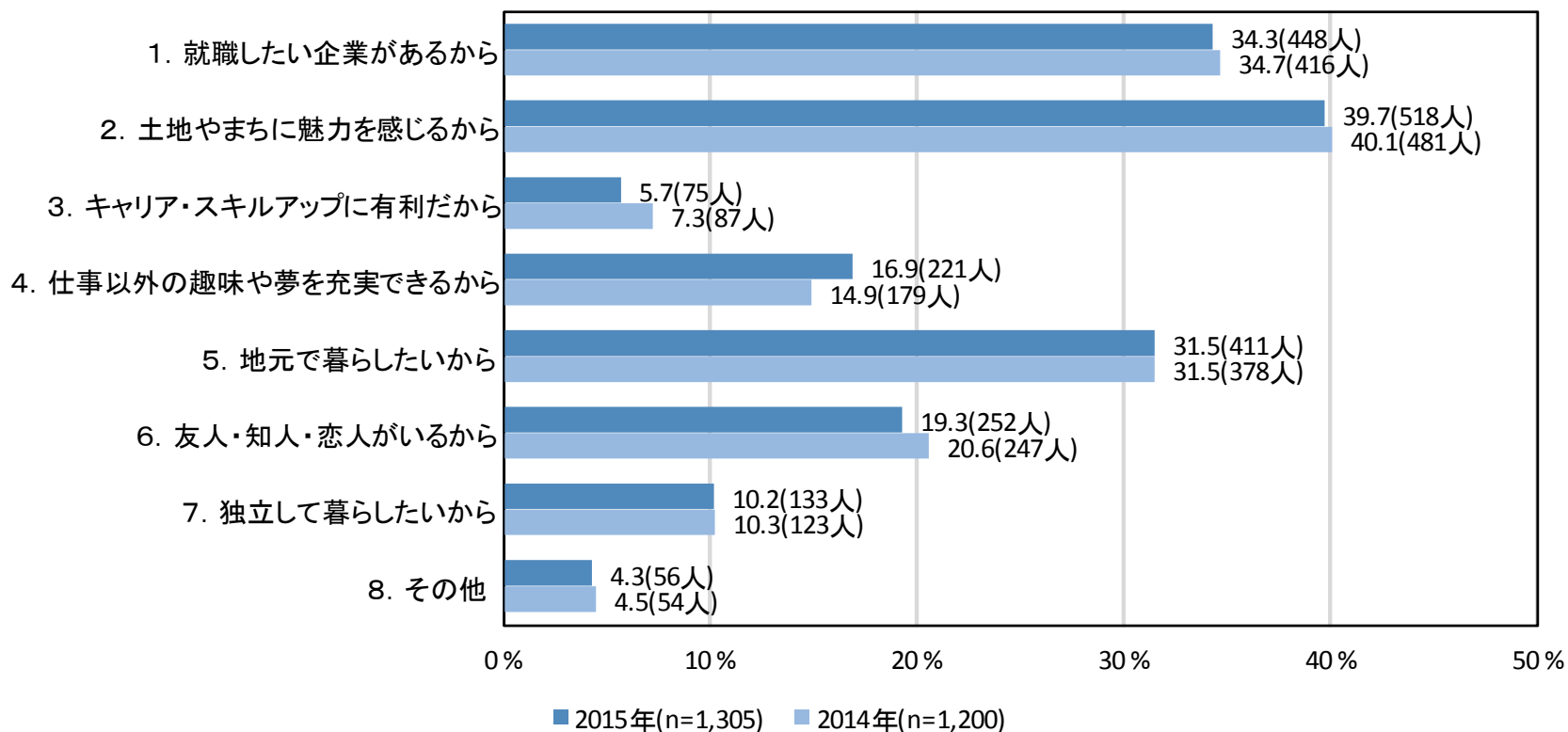
○出身地別の希望する就職先の地域 (n=1,305, 複数回答可)

出身地\希望する就職先地域	合計	(人)											
		北海道地方	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方(倉敷市, 広島県を除く)	倉敷市	広島県(福山市を除く)	福山市	四国地方	九州・沖縄地方	その他
全体	1,305	13	12	180	57	205	387	111	511	563	75	89	47
1. 北海道地方	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
2. 東北地方	5	0	3	4	0	1	1	0	1	0	0	0	0
3. 関東地方	15	0	1	9	1	2	2	0	5	3	1	1	1
4. 中部地方	43	0	0	4	29	8	8	1	10	6	1	0	3
5. 近畿地方	29	0	1	6	5	26	6	1	4	4	0	0	1
6. 中国地方(倉敷市, 広島県を除く)	209	1	0	23	4	42	153	20	49	46	2	7	5
7. 倉敷市	39	0	0	2	1	5	18	27	3	9	1	1	0
8. 広島県(福山市を除く)	296	3	4	41	1	39	73	14	228	108	10	6	7
9. 福山市	448	1	0	44	6	43	100	44	159	337	5	4	11
10. 四国地方	70	0	0	12	2	15	13	2	23	13	50	2	0
11. 九州・沖縄地方	73	1	1	8	2	6	5	1	12	15	3	60	0
12. 海外からの留学	71	6	2	27	6	16	6	1	14	19	2	7	19

Ⅱ－２－(4) 就職観について

就職先地域の選択理由には、「土地やまちに魅力を感じる」「就職したい企業がある」「親元で暮らしたいから」が多い。

○就職先地域の選択理由 (n=1,305, 最大3つまで可)



Ⅱ-2-(5) 就職観について

福山市で就職したい人の理由では、他に比べて、わずかながら「就職したい企業がある」「親元で暮らしたいから」が多い。

○希望する就職先地域別の選択理由 (n=1,305, 最大3つまで可)

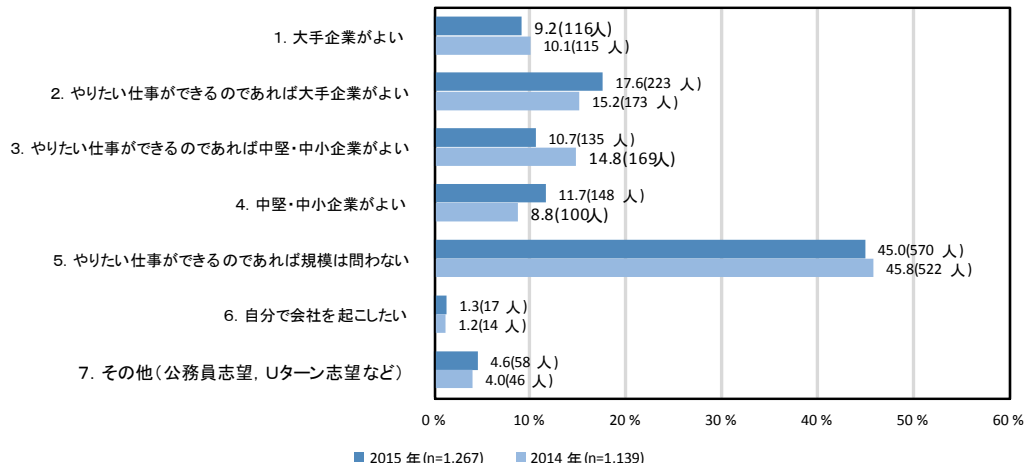
希望する就職先\希望する地域の選択理由	合計(人)	1. 就職したい企業があるから	2. 土地やまちに魅力を感じるから	3. キャリア・スキルアップに有利だから	4. 仕事以外の趣味や夢を充実できるから	5. 親元で暮らしたいから	6. 友人・知人・恋人がいるから	7. 独立して暮らしたいから
全体	1,305	34.3	39.7	5.7	16.9	31.5	19.3	10.2
3. 関東地方	180	40.6	53.9	14.4	37.8	11.1	9.4	19.4
4. 中部地方	57	35.1	63.2	7.0	21.1	21.1	17.5	17.5
5. 近畿地方	205	36.6	58.5	9.3	35.6	16.1	12.7	22.4
6. 中国地方(倉敷市, 広島県を除く)	387	38.5	40.1	6.2	13.4	33.3	21.7	10.9
7. 倉敷市	111	39.6	38.7	6.3	18.9	42.3	25.2	13.5
8. 広島県(福山市を除く)	511	34.6	42.9	4.7	17.0	32.9	21.7	10.8
9. 福山市	563	36.2	37.1	4.1	16.3	36.9	21.5	9.4
10. 四国地方	75	30.7	34.7	2.7	14.7	45.3	30.7	6.7
11. 九州・沖縄地方	89	30.3	62.9	3.4	18.0	34.8	21.3	11.2

(注)北海道と東北地方は回答数がそれぞれ10件程度と少ないため、表示せず。

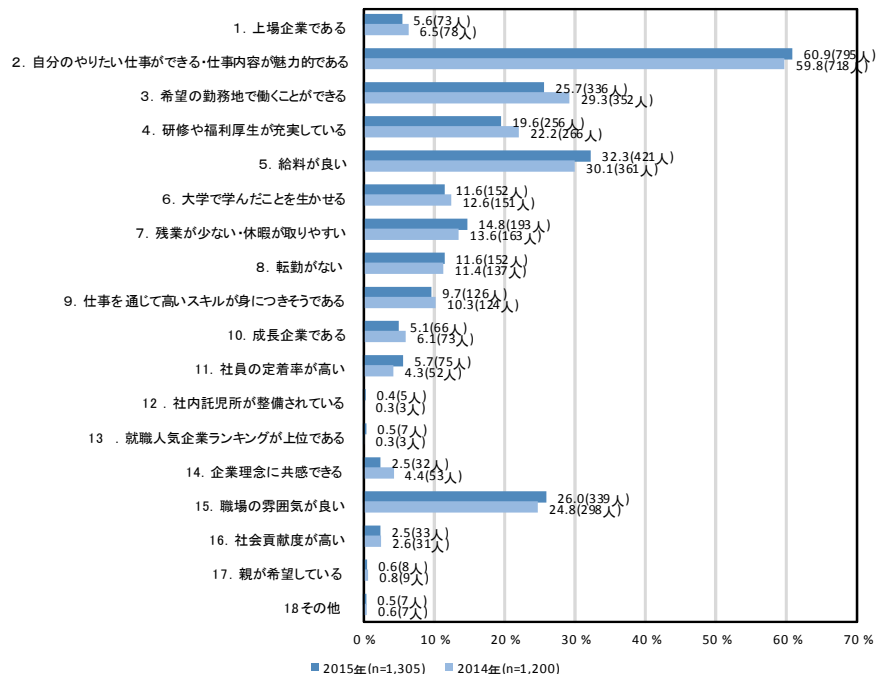
II-2-(6) 就職観について

企業志向は「自分のやりたい仕事、やりがいがあるなら規模は問わない」が最も多く、企業選択で重視するものも「やりたい仕事・仕事内容が魅力的」が最も多い。昨年度と変化がない。

○企業志向 (n=1,267)



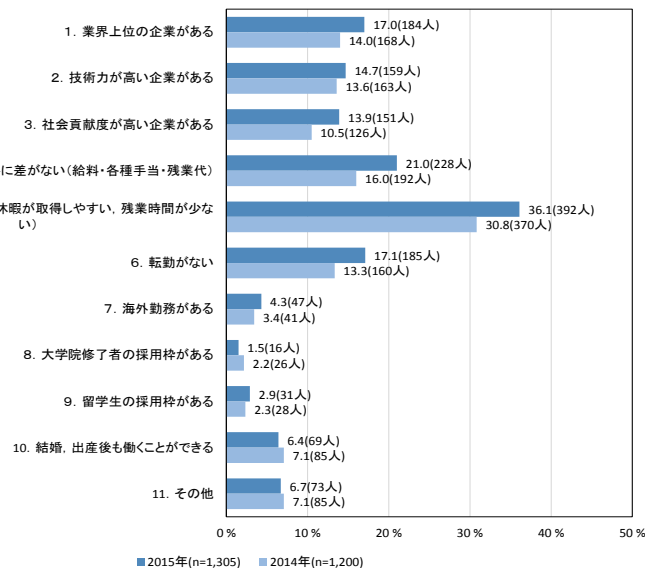
○企業選択で重視するもの (n=1,305, 3つまで)



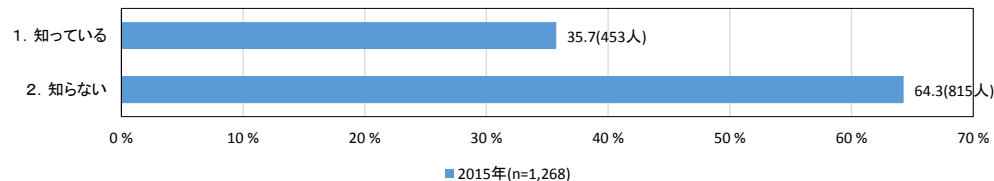
Ⅱ-2-(7) 就職観について

求める環境条件は「雇用条件が良い」が約36%と最も多い。また、福山市内の企業については「知らない」約64%を占め、知っている学生では、「扱っている製品のサービス内容を少し知っている」が約45%程度であった。地元企業に関する情報が学生に必ずしも十分に伝わっていない現状があるとみられる。

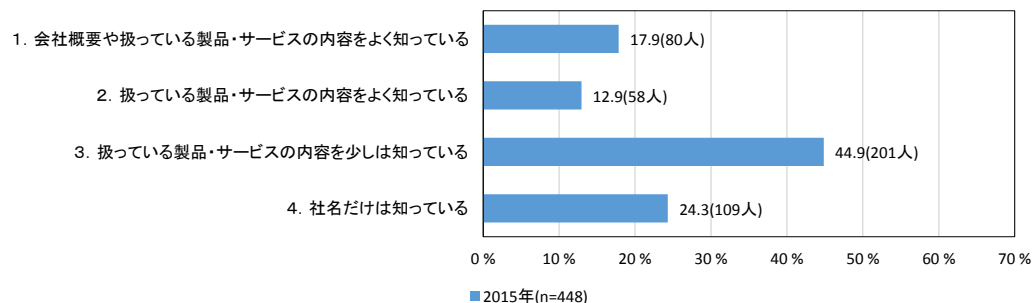
○求める環境条件 (n=1,305, 3つまで)



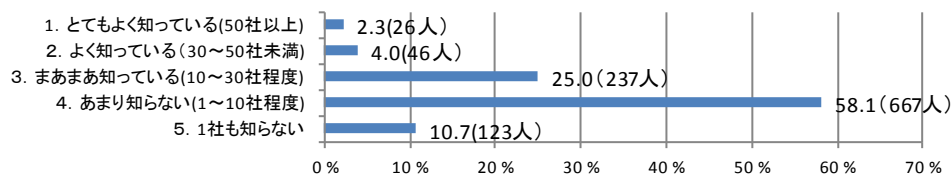
○福山市内の企業の認知度 (2015年 n=1,268)



○認知度(程度) (2015年 n=448)



○福山市内の企業の認知度 (2014年n=1,149)



1. 福山市内の企業に就職したいと思える環境づくり

学生は「自分のやりたい」「やりがいのある」仕事を求めている

- ・企業志向は「大手企業」「中堅・中小企業」といった規模で決めるのではなく、「自分のやりたい仕事・やりがい志向」である。

学生はインターネットや合同企業説明会による就職活動が中心である

- ・就職活動における情報収集は約80%の学生が「インターネット」により行っている。
- ・就職活動では「就職情報会社や大学での合同企業説明会」への出席が多く、出席者はあらかじめ志望企業を絞って参加している。
- ・合同説明会は「志望する業種の企業が多く参加」（約67%）、「就職したい地域企業が多く参加」（約57%）を望む学生が多い。

福山市内企業への就職希望は高い

- ・福山市出身者は「福山市内」での就職を希望する（約75%）傾向が強く、「広島県内」を含めて、地元就職したいとする学生が多い。
- ・求める環境条件は「雇用条件が良い」が約36%を占めている。
- ・市内企業の認知度は「知らない」が約64%と多い。